

ドクター城北

—広島城北医会会報誌—

2012. 9. 20 創刊号

発行人：長井 敏弘

編集人：金谷 雄生、池田 秀美

発行：広島城北医会 広島市南区皆実町 1-13-27

「広島城北出身ドクターの絆」

広島城北医会 会長

広島城北学園 理事 長井 敏弘 (6回生)

医師という職業は専門職であり組織に頼ることなく一人のできる仕事・・・というのは大きな間違いで、必ず誰か他のドクターの手助けを必要とします。自分の専門分野でも患者さんを入院させる病院を確保しておかなければならず、また患者さんが他の症状を訴えれば他科のドクターに紹介しなければなりません。ドクター同士の連携なくして医師という職業は成り立ちません。出身大学や同門というツナガリも大切ですが、同じ戸坂のきつい坂を上った広島城北という絆は、私達の心の奥に今も根付いています。

現在、城北医会のメンバーは400人を超えました。年に数回実施される学術講演会では最新の医学情報を会員の先生方に提供し、また年1回実施される広島城北医会歯科医会総会では、毎年多くの先生方が出席され、親交を温めるとともに情報交換を行っておられます。

今回、会員の皆さんに、広島城北医会の活動をさらに広くお伝えするために、『広島城北医会会報』を発行することとなりました。この会報を読まれ、「1度くらいは参加してみるかっ!」という気持ちが少しでも湧いてくれば、是非お立ち寄りください。大歓迎いたします。



ご挨拶

広島城北学園 理事長 中本 弘

少子高齢化が進み、公立高校授業料無料化の逆風が吹き荒れ、私立学校が危機的状況にある中で、我が城北学園は創立50周年の記念すべき節目を無事終え、次なるステージに向かって堂々の駒を進めることが出来るのも、先輩諸氏の築かれた輝かしい伝統を受け継ぎ、生徒、教職員、父兄が一致結束して努力をしてくれているお陰と、心から感謝申し上げている所であります。

現在、城北学園は他校との差別化を図り、飛躍的発展を期待して始めたルネッサンス事業が、受験生や幼稚園児の急増という活力に繋がる成果を生み、全校挙げて喜んでいる所であります。

我々は学園と同窓生の社会的評価は不離一体の関係にあるものと心得ており、城北医会の皆様のご活躍には、常々敬意を表している所であります。

どうか、今後共城北健男児の心意気を大いに発揮され、活躍されます様、念じて止みません。城北医会会報発行に当り、所感の一端を述べ、お祝いの言葉とさせていただきます。



「城北医会会誌」の発刊によせて

広島城北中・高等学校 校長 福原 紘治郎

ご案内のとおり、現在、4000余名の城北卒業生は、地球狭しと国の内外、いろいろな分野で社会貢献されています。特に、広島県の医師会においては本校卒業生はその中心的な存在であり、それは、生徒、保護者、教職員も含め城北関係者にとっては大いなる誇りと感じています。その輝ける存在に在校生を重ね合わせる時、何ら躊躇することなく、「将来、郷土広島で、日本国内で、ひいては、国際社会に貢献できる能力・資質を持った若者を育む」という本校の教育方針の具現化に向かう中で、医学界における次なる継承者を育てることも、本校のミッションのひとつと確信しております。今回、そのような思いを心支えするかのように、伝統ある城北医会の会誌が刊行されますことは誠に意義あるものと考えます。本誌が医学界における学術的・文化的発信源としての役割が十分に果たせることを心から願っています。



平成23年度 広島城北医会 事業報告

平成25年度 広島城北医会 事業計画 (案)

- 1、広島城北医会、歯科医会合同幹事会 平成23年6月4日(土) 議題
 - ①広島城北医会・歯科医会総会懇親会について
 - ②合同学術講演会について
 - ③広島城北中高校文化祭参加について
- 2、広島城北医会学術講演会
平成23年7月26日(木) リーガロイヤルホテル広島
演者：広島市民病院循環器内科 石原正治先生
演題：心筋梗塞の二次予防について
- 3、広島城北医会幹事会 平成23年9月3日(土) 議題
 - ①総会開催日について
 - ②広島城北医会年会費について
 - ③広島城北高校同窓会会報誌(しろやま)の広告について
 - ④広島城北中高校文化祭への参加 よろず相談
- 4、広島城北医会総会・医会歯科医会合同学術講演会懇親会
平成23年11月12日(土) ホテルグランヴィア広島
広島城北医会・歯科医会合同学術講演会・懇親会
演者：耳鼻咽喉科にもと医院 國本 優先生
演題：耳鼻咽喉科・頭頸部外科の診断、治療のトピックス
(感染症・アレルギー・がん治療に関して)
- 5、広島城北医会幹事会 平成24年3月31日(土) 議題
 - ①平成24年度 年間予定の確認
 - ②広島城北医会学術講演会の日程、演者
- 6、広島城北医会会報誌について
- 7、その他
 - ①広島城北高校同窓会奨学金チャリティーゴルフコンペへの参加・協賛
平成23年5月15日(日) リージャスクレスト・カントリークラブ
 - ②広島城北中高校健康診断への協力
平成23年5月26日(木)
 - ③広島城北中高校文化祭への協力(よろず相談)
平成23年9月25日(日)
 - ④広島城北高校同窓会会報誌(しろやま)への広告および総会報告

- 1、広島城北医会・広島城北歯科医会合同幹事会(5月か6月) 議題
 - 1) 広島城北医会・歯科医会総会、合同学術講演会懇親会について
 - 2) 広島城北高校同窓会会報誌しろやまへの総会報告・広告
 - 3) 広島城北中高校文化祭への参加(卒業生による職業進路相談)
- 2、広島城北高校同窓会奨学金チャリティーゴルフへの参加・協賛(5月)
- 3、広島城北医会学術講演会(6月か7月)
- 4、広島城北医会幹事会(8月か9月) 議題
 - 1) 広島城北医会総会懇親会日程、議事
 - 2) 広島城北高校同窓会しろやま広告、総会報告、記事
 - 3) 広島城北中高校文化祭への参加(9月)一職業進路相談
 - 4) 広島城北医会会報誌
 - 5) 年会費の状況、新開業医会員
- 5、広島城北医会総会・医会歯科医会学術講演会・懇親会
平成25年10月か11月
- 6、広島城北医会幹事会(H26年3月) 議題
 - 1) 平成26年度年会予定の確認
 - 2) 広島城北高校同窓会奨学金チャリティーゴルフコンペへの参加・協賛
日時：平成26年6月

平成23年度の城北医会講演会

平成23年7月26日 19時～

会場：リーガロイヤルホテル広島

演題：虚血性心疾患の診断と治療

心筋梗塞の二次予防について

講師：広島市民病院循環器内科

部長 石原正治先生

内容：一般診療科医が虚血性心疾患をみた場合は、心電図所見などから、①安定狭心症、②非ST上昇型心筋梗塞(NSTEMI)・不安定型狭心症、③ST上昇型心筋梗塞(STEMI)に分けて対応する必要がある。専門医への紹介は①は病診連携室を介しての対応で良いが、②、③は急いで、特に③は多少の時間ロスも許されないので血液検査結果を待つことなく直ちに専門医に転送して欲しい。

虚血性心疾患の2次予防防止は、死亡率を下げる観点から脂質代謝異常、高血圧、糖尿病、喫煙、肥満などの管理、治療管理が必要である、特にLDL-Cは下げる必要があり、100mg/dl以下“lower is better”を目標にする必要がある。

平成23年度城北医会収支決算報告書

歳入		第1号議案
款項	H23年度	摘要
1. 会費	420,000	
2. 雑収入	200,121	総会会費, 医学会会費, 利息
3. 前年度繰越金	754,328	
歳入合計	1,374,449	
歳出		
款項	H23年度	摘要
1. 事務費		
1. 給与	15,000	H24年9月10日幹事会で決定(H24年1月-3月分)
2. 交際費		城北学園, 会員の慶弔, 城北学園チャリティーゴルフ
1) 慶弔費	16,629	城北学園, 会員の慶弔
2) 寄付等	30,000	城北学園チャリティーゴルフ
3. 旅費交通費	0	講演会演者用等
4. 諸費		
1) 通信運搬費	52,941	郵送費, 他
2) 印刷製本費	21,000	名簿
3) 消耗備品	0	
4) 雑費	8,400	診療報酬引き去り手数料(100円×人数)
2. 会議費		
1. 総会費	188,975	会場費, 講師謝礼
2. 医学会会費	0	会場費, 講師謝礼
3. 役員会費	0	
3. 広報費	50,000	Shiroyama広告, 城北医会会報
4. その他	0	
5. 予備費	0	
小計	382,945	
6. 次年度繰越金	991,504	
歳出合計	1,374,449	
	次期繰越額	991,504円
	会計	國本 優

平成23年度広島城北医会総会

広島城北歯科医会との合同学術講演会・懇親会報告

平成23年11月12日(土)午後6時よりホテルグランヴィア広島にて広島城北医会・歯科医会合同の学術講演会、午後7時より広島城北医会総会、午後7時30分より歯科医会との合同懇親会を開催いたしました。

総会に先立ち、学術講演会では15回生の國本優先生に、耳鼻咽喉科・頭頸部外科の診断・治療のトピックス(感染症・アレルギー・癌治療に関して)の演題でご講演いただきました。歯科医会との3回目の合同学術講演会で、交互に演者をお願いしており、まったく関係のない話を聞くのも逆に興味がありますし、共通の話題でも話が盛り上がります。

総会では会長挨拶、事業報告後、議事に入り第1号議案から第8号議案まですべて承認されました。この度は、広島城北医会会則、付則の変更がありました。役員の任期、選挙について、年会費について、事務局の設置場所についてですが、原案とおりに承認されております。特に年会費につきましては、長井会長より会の運営についての説明があり、開業医会員からのみ年会費5000円を診療報酬より引き去りとさせていただきます。勤務医会員、学生会員につきましては年会費はありません。



歯科医会との合同懇親会では、学園より中本弘理事長、二國則昭副理事長、福原紘治郎校長、奥田耕一同窓会会長、金子邦彦専務理事、伊勢崎一郎高校教頭、二宮忠教諭の7名の来賓を迎え、長井敏弘医会会長、山村剛歯科医会会長挨拶後、お酒も入り終始なごやかな雰囲気の中で楽しい会になりました。

沖宗正明城北医会副会長による閉会の挨拶後、場所を変え二次会へ、その後は不明です。

平成23年度の広島城北医会・歯科医会合同講演会

平成23年11月12日 19時～

会場：ホテルグランヴィア広島

演題：耳鼻咽喉科・頭頸部外科の診断
治療のトピックス

—感染症・アレルギー・癌治療に関して—

講師：耳鼻咽喉科くにもと医院

院長 國本 優

内容：感染症、アレルギー、癌治療についてガイドライン等にそった標準治療の紹介、未来の治療に影響する可能性のある診断・治療法を紹介した。

感染症は最新ガイドラインに則った急性中耳炎、急性鼻副鼻腔炎診断・治療を紹介した。

アレルギーは2009年版鼻アレルギー診療ガイドラインに則り診断・治療を紹介した。

トピックとして急性鼻副鼻腔炎と歯科診断、舌下免疫療法、樹状細胞癌ワクチン療法、がんペプチドワクチン療法を紹介した。

平成24年度の城北医会講演会

平成24年8月10日 19時～

会場：広島アンデルセン本社ビル 6階
会議室「デンマークルーム」

演題：アンチエイジングの観点から見た
脂質代謝異常

講師：大阪大学大学院医学系研究科

循環器内科学 循環器脂質研究室

増田大作先生

内容：ヒトの長寿を妨げる動脈硬化性疾患のリスクとして高LDL-C血症のほかに残余リスク(residual risk)が存在する。HDLは通常動脈硬化抑制的であるが炎症等によりdysfunctional HDLが出現しブランクを悪化させる。

また、高TG血症を引き起こす食後高脂血症ではレムナントが蓄積し、定量的マーカーapoB-48濃度と冠動脈狭窄・頸動脈IMT肥厚が相関する。

これらのリスクの軽減が今後の課題である。

平成24年8月10日開催の学術講演会



訃音

本会員の江島 剛先生(12回生)が平成24年5月3日にご逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

新規開業インタビュー

水入クリニック 院長 水入寛純先生(25 回生)

開業について

転職があったのは 4 年前。安佐南区の野村病院に移動の話があった。その病院は外科の手術ももちろん行っているが、それ以上に地域医療、特に高齢者の方の療養にすごく力をいれている。往診や訪問診療も行っている病院だった。その病院で様々な経験を積ませてもらったこともあって、いずれは医療を還元したいという想いが強くなった。そこからプライマリーケアの部分で何かできることはないかと考え始めた。

2 年前の春、偶然にも自宅から 100m 離れたところが宅地になり、開業を決意した。

開業したことにより、自分の思い通りの診療や医療行為ができていますので、そういう意味では非常にストレスなく楽しくやらせてもらっている。一方では、やはり経営を考えなければならない立場になったことは新たな悩み。今はだんだんと患者さんもついてきているので、うまくここを乗り越えて頑張っていこうと思っている。しんどい部分もあるけれど、開業してよかった。



音楽教室の併設

妻はもともと音大を出てピアニストとして活動をしていた。レストランなどでの演奏をしながら個人事業も 6 年前から始めた。内容としては講師を派遣するというもの。開業する時に教室も作ろうという話になり、“医療と音楽の融合”ということで併設を決意。できれば発表会とかも自前で出来ればいいという話になり、ホールも作った。年間5~6回の健康講座もそのホールを使用し、健康講座の後はコンサートという形になっている。



アイチケットの導入

簡単にいうと順番取り。当日の順番を取るためのシステム。多くの小児科や耳鼻科で使われている。内科・外科ではほとんど導入されておらず、東区ではうちだけ。携帯であらかじめ登録しておく、待ち時間が長くなく、すっと入れるので。小さいお子さんの待ち時間の短縮のために導入されることが多い。普通に來られた患者様にもチケットを渡すので、そこでも番号が進んでいき、院内のモニターで確認することで待ち時間が把握できるようになっている。

水入先生の好きな言葉 『人間万事塞翁が馬』

中学生ぐらいからこの言葉が好き。もともと世の中の人生はやはりプラスマイナスゼロだと思っている。だから今生きている中で何か悪いことがあればそのうちきっといいこともあるだろうし、いいこともあれば悪いこともあるからやっぱり心構えとして持っておかなければという考えが常にある。究極的にはいろんなことがあるかもしれないけれど平常心でいることが一番なのかなという感じで日々生きている。

クリニックの特徴

最近の開業の形態として、専門性を出す部分が多いが、当院ではなるべくならここで踏みとどまって、踏ん張れるものは踏ん張って、結局近くで出来て良かったねという形ができればと思っている。それが今の標榜科にもつながっており、何でも屋というわけではないが、この地域で出来るようなことは全部やってみようと思っている。これまでの経験をこれからの自分の医療に活かしていくことが目標である。

ミニプロフィール

家族構成

妻と一姫二太郎

(これからもっと大切にしていきたい)

趣味・特技

カラオケ、ソフトボール

(カラオケの十八番は尾崎豊・濱田吾郎だそうです♪)

~HPとインタビューより~